

〔Ⅲ〕 家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題に関する知識

問1 次のⅠ～Ⅲの文中の()内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

Ⅰ. ハワード (J. A. Howard) は、消費者がある商品に慣れるまでの各時期に対応する購買行動のタイプを明らかにした。このために (A) の普及を事例として用い説明した。そのうえで新製品の導入期における行動を (B)、商品の成長後期から成熟期にかけてとられる行動を (C)、商品の衰退期の行動を (D) とした。

[語 群]

1. 自家用車
2. インスタントコーヒー
3. 電化製品
4. 広範(拡大)問題解決行動
5. 同調行動
6. 習慣的(反復反応)行動
7. 情報探索行動
8. 限定問題解決行動

Ⅱ. 生活水準は個人要因と社会要因で決まる。個人要因のうち、月々の消費支出の大きさに該当するものを (E) といい、家や土地などを (F) という。社会要因に含まれるものとして、2010年度の統計指標では先進国の都市の中で「一人あたりの都市公園面積 (m²/人)」が著しく低い都市は (G) である。

[語 群]

1. ロンドン
2. ストア
3. ニューヨーク
4. ストック
5. 東京
6. フロー

Ⅲ. 消費者の購買行動モデル(情報処理モデル)を提案したのは (H) である。その過程のなかで時間的にみて「動機づけ」に先行するのは (I) であり、動機づけよりも遅く起こるのは (J) である。

[語 群]

1. 評価
2. 不協和
3. ベットマン
4. 知覚
5. カーネマン

問2 次のⅠ～Ⅹの文中の()内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

Ⅰ. 商品評価の客観的評価方法で「一部の特徴のある特性だけを考慮する選択方法」は (A) である。

- (1. 補償型
2. 非補償型
3. 最適化法)

Ⅱ. マズロー (A. H. Maslow) の「欲求の階層理論」において5つの欲求のうち中位(3番目)に位置する欲求は (B) である。

- (1. 安全欲求 2. 帰属欲求 3. 差別化欲求)
- III. 日本における「消費性向 (%)」を1970年代と2010年代で比較すると (C)。
 (1. 1970年代の方が高い 2. 2010年代の方が高い 3. ほぼ同じである)
- IV. 需要の価格弾力性 (η) が+1を超える商品分類は (D) である。
 (1. 選択財 2. 必需財 3. 特殊財)
- V. 流行の採用に関する消費者の類型として、価格志向が最も強いとされるのは (E) である。
 (1. オピニオンリーダー 2. フォロアー 3. ラガード)
- VI. 単純無作為抽出法と比較して、少ない標本でも精度を高くすることができるといわれている標本抽出法が (F) である。
 (1. 系統抽出法 2. 層別抽出法 3. クォータ抽出法)
- VII. 標本抽出法の1つである多段階抽出法は、段階ごとに (G) ため調査の精度が落ちる可能性がある。
 (1. 標本数が増える 2. 回収率が減る 3. 誤差が生じる)
- VIII. 標本調査で調査対象の全体を (H) といい、ここから一定の条件で抽出された一部分を標本という。
 (1. 構成要素 2. 母集団 3. 全体集合)
- IX. 早い-遅い、明るい-暗い、重い-軽いなどの対立する形容詞の対を5段階あるいは7段階の尺度にして、商品、銘柄などの与える感覚的なイメージを判定する方法を (I) という。
 (1. 双極尺度法 2. SD法 3. 言語連想法)
- X. 2つの調査データの間にはどの程度の関連性があるのかを明らかにする指標を (J) という。
 (1. 相関係数 2. 変動係数 3. 独立係数)

問3 次のA～Eの文で、①②の両方が正しい場合には『1』、①②のいずれかが誤っている場合には『2』、①②の両方が誤っている場合には『3』を解答欄に記入しなさい。

- A. ①プリテストの自由回答の結果をまとめて、アフターコーディングをする。
 ②プリテストの調査結果に基づいて、標本抽出法を決定する。
- B. ①フェースシートは、消費者調査では質問紙の終わりに設けても良い。
 ②フェースシートの質問項目は、集計はするが分析には使用することはない。
- C. ①エディティングにおいて、プリコードした選択肢を統合・分割することがある。
 ②エディティングの目的の1つは、不真面目な回答をチェックすることである。
- D. ①ワーディングは、量的調査よりも質的調査の調査票作成において重視される。
 ②ワーディングにおいて重要なことは、難しい言葉を使ってでも厳密な定義の言葉を使うことである。
- E. ①「ばらつき」の指標のひとつとして、偏差平方和が使われることもある。

②メディアンは、回答形式が数値分配法のとときに有効な分析値である。

問4 次のⅠ～Ⅴの文中の()内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

- Ⅰ. 消費者と事業者との間における取引上の不均衡を是正し、消費者の権利を守るための消費者政策の基盤となる法律(A)が1968(昭和43)年に制定された。同法は2004(平成16)年に(B)に改められた。
- A. (1. 消費者保護基本法 2. 消費者契約法 3. 消費者基本法)
B. (1. 消費者安全法 2. 消費者保護基本法 3. 消費者基本法)
- Ⅱ. 消費者の権利という概念がはじめて社会的に明らかにされたのは、1962年に(C)大統領が発表した(D)である。
- C. (1. ルーズベルト 2. ケネディ 3. ニクソン)
D. (1. 消費者の権利に関する特別教書 2. 消費者保護に関する特別教書 3. 消費者利益の保護に関する特別教書)
- Ⅲ. 国際的には、消費者の権利は(E)あり、そのうち国際的な消費者団体連合組織である国際消費者機構が提唱したのは(F)、健康的な環境を求める権利、基本的ニーズが保障される権利である。
- E. (1. 8つ 2. 5つ 3. 4つ)
F. (1. 消費者教育を受ける権利 2. 意見を聞いてもらう権利 3. 救済を求める権利)
- Ⅳ. 欠陥品が多く出回る市場で、実際に購入してみないと真の品質を知ることができないような市場のことを経済学では(G)市場という。売り手は取引する財の品質をよく知っているが、買い手は財を購入するまでその品質を知ることができないため、売り手と買い手の間には(H)がある。
- G. (1. ニッチ 2. フェイク 3. レモン)
H. (1. 情報の対称性 2. 情報の非対称性 3. 情報の不確実性)
- Ⅴ. 消費者行政の一元化をはかるために2009(平成21)年9月に(I)および(J)が発足し、国民・消費者目線で政策を行うスタートとなった。
- I. (1. 国民生活センター 2. 消費生活センター 3. 消費者庁)
J. (1. 消費者委員会 2. 消費者保護委員会 3. 消費者救済委員会)

問5 次のA～Fの文に、最も関係が深いものを下記の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

- A. 特定商取引法や割賦販売法等に定められた制度で、8日間あるいは20日間という期間に、定められた要件を満たせば無条件で解約できる。
B. 消費者からの苦情や相談を受け付け、あっせん解決等をはかる機能をもつ地方自治

体の機関

- C. 英語の略称では ADR と呼ばれ、仲裁、調停、あっせん、相談等の解決手段
- D. 行為規制、業者規制、商品規制、価格規制等の規制類型
- E. 消費者苦情の解決に満足した顧客は、苦情を申し立てない顧客より再購入率が高いことを導き出したアメリカ人
- F. 企業活動における法令遵守を意味し、頻発する企業の不祥事を背景に、企業の姿勢が問われる。

[語 群]

- | | | |
|----------------|-------------|---------------|
| 1. 手付放棄による契約解除 | 2. 間接規制 | 3. ジョン・グッドマン |
| 4. 社会的責任投資 | 5. クーリング・オフ | 6. リンドン・ジョンソン |
| 7. 国民生活センター | 8. 直接規制 | 9. コンプライアンス |
| 10. 裁判 | 11. 裁判外紛争処理 | 12. 消費生活センター |

問6 次の I ~ VI の文中の () 内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

- I. 製造物責任法の規制は行政の許認可による (A) ではなく、消費者が被害や損害を受けた場合に権利を行使する (B) である。
 - A. (1. 事前規制 2. 事後規制 3. 間接規制)
 - B. (1. 事前規制 2. 事後規制 3. 直接規制)
- II. 日本のメーカーがイタリアの生地を使用して中国で縫製した服を販売する場合、原産国は (C) である。また、モンゴル産のカシミヤを使ったニットの手袋の場合、中国で編立てて日本で刺繍を入れると (D) が原産国となる。
 - C. (1. イタリア 2. 中国 3. 日本)
 - D. (1. モンゴル 2. 中国 3. 日本)
- III. 弾性ストッキングは (E) があれば広告等に血行促進などの効能表現ができる。
 - E. (1. 医療機関の推薦状 2. 裏付けとなる実証データ 3. 医療機器としての承認)
- IV. 資源有効利用促進法による容器包装の識別表示は、消費者による (F) および市町村による (G) を容易にすることを目的としている。
 - F. (1. 焼却 2. 再生利用 3. 分別排出)
 - G. (1. 分別回収 2. 再生利用 3. 燃料化)
- V. JIS L 0001 (繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法) に規定されている5個の基本記号のいずれかが記載されていないときは、その記号によって意味している (H) となる。
 - H. (1. 全ての処理が可能 2. 処理の最も弱い処理のみ可能 3. 処理は禁止)

VI. JIS L 0001 の基本記号のうち「○」記号は（ I ）を表す。

- I. (1. 漂白 2. 乾燥 3. 商業クリーニング)

問7 次の I～Ⅷの文中の（ ）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

I. アメリカでは、食品以外の日常必需品を幅広く扱っている小売業態を（ A ）という。

- (1. SPM 2. GMS 3. HPM)

II. 21世紀以降、繊維工場で使用されている化学繊維のミル消費量（国内）の用途別で、（ B ）分野が最も少ない。

- (1. 衣料用 2. 家庭用 3. 産業用)

III. 欧米の有名デザイナーのブランド商品のほとんどは輸入総代理店や（ C ）などによって輸入されている。

- (1. ライセンシー 2. ジャパン社 3. OEM)

IV. 日本の繊維産業が輸出型から輸入型（内需型）に移行した背景として、1985年秋の先進5ヶ国蔵相・中央銀行総裁会議（G5）以降、（ D ）が急速に進んだことが挙げられる。

- (1. インフレ 2. 円高 3. 円安)

V. 日本の1986年以降の輸入増加は、（ E ）分野から始まった。

- (1. ニット衣料 2. 織物衣料 3. 皮革衣料)

VI. 同業種または同業態の小売企業がそれぞれの独立性を維持しながら連携し、仕入れや輸入などを共同で行うことを（ F ）という。

- (1. フランチャイズチェーン 2. レギュラーチェーン
3. ボランタリーチェーン)

VII. 欧米の有名デザイナーとライセンス契約を結ぶ場合、権利の許諾者側を（ G ）という。

- (1. ライセンサー 2. サブライセンシー 3. ライセンシー)

VIII. 売り場で商品が売れたときに売上傳票と仕入伝票を同時に作成する方法を（ H ）という。

- (1. 完全買取制 2. 委託契約制 3. 消化取引制)

問8 次の文中の()内に、最も適当なものを下記の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

日本は明治時代から昭和の高度成長期にかけ、繊維・繊維製品の輸出国であった。ところが、現在、(A) 輸入の増加が続き、2002年には輸入対輸出の比率は金額ベースで(B)となった。この背景には、1972年の(C)における規制、(D)の追い上げ、(E)、旺盛な国内需要などがある。

(C)により急速に輸出量は減少、(F)の転廃業が進み、1980年代には(G)だけが窓口として残ることになり、それが現在も引き継がれている。

(A) 輸入については、輸入総代理店方式、(H)、買付け方式、海外委託生産方式などがある。このうち、海外委託生産方式は近隣諸国からの(I)が中心である。(A) 輸入には関税がかかるが、発展途上国からの輸入に関しては、(J)が適用されている。

[語 群]

- | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 1. 商社 | 2. 為替変動 | 3. 高付加価値商品 | 4. 一般関税 |
| 5. 発展途上国 | 6. 日中繊維協定 | 7. 輸出専門業者 | 8. 約40対1 |
| 9. 独占輸入方式 | 10. 約4対1 | 11. 並行輸入方式 | 12. アパレル |
| 13. 日米繊維協定 | 14. 特惠関税 | 15. 競合先進国 | 16. 低価格商品 |
| 17. メーカー | 18. テキスタイル | 19. 固定相場制 | |

問9 次のA～Gの文で、①②の両方が正しい場合には『1』、①②のいずれかが誤っている場合には『2』、①②の両方が誤っている場合には『3』を解答欄に記入しなさい。

- A. ①テキスタイル産業は、労働集約型産業である。
②アパレル産業は、労働集約型産業である。
- B. ①明治初期で、輸出により外貨を稼いだのは、まずは綿糸や綿織物であった。
②第2次大戦後、経済の復興の役割を果たしたのは、まずは綿糸や綿織物であった。
- C. ①ショッピングセンターは計画性、総合性、運営の統一性を持った商業施設をいう。
②ショッピングセンター協会では、キーテナントを除いてテナントの小売企業が10店舗以上含まれていることを条件としている。
- D. ①製糸企業は綿糸を作るメーカーである。
②加工糸メーカーは意匠撚糸を作る企業をいう。
- E. ①日本のアパレル生産産業は業種ごとに産地を形成しながら成長してきた。
②アパレル生産企業にはニットウェア生産企業は含まれない。
- F. ①アパレル小売企業における専門店では商品や客層を絞り込んでいる。
②量販店はコストダウンと低いマージンによって低価格を可能としている。
- G. ①SPAのアパレル商品の価格決定権は生産受託先にある。
②SPAは一般的に「製造企画企業」と訳されている。

問 10 次のA～Jの文で、①②の両方が正しい場合には『1』、①②のいずれかが誤っている場合には『2』、①②の両方が誤っている場合には『3』を解答欄に記入しなさい。

- A. ①絹は、綿に比べ日光により黄変しやすい。
②ナイロンはポリエステルに比べ、日光により黄変しやすい。
- B. ①含金属染料で染色されたセルロース繊維を脆化させる懸念があるものに過炭酸ナトリウムがある。
②家庭用柔軟仕上げ剤に使われている界面活性剤は、陰イオン系である。
- C. ①ドラム式洗濯機には、パルセータが取り付けられている。
②縦型洗濯機に、乾燥機能がついた機種は発売されていない。
- D. ①洗濯機械力が強いと、綿布がフェルト化することがある。
②洗濯機械力を測定する試験布としては、MA試験布がある。
- E. ①ドライクリーニングは水洗いと比べ、油性の汚れを落とすが水溶性の汚れの除去には劣る。
②ドライクリーニングは水を一切使用しないクリーニング方法である。
- F. ①絹 100%の製品に、「シルク 100%」と表示するのは違反である。
②綿 100%の製品の表示は、「木綿 100%」でもよい。
- G. ①JIS L 0001 に規定する処理記号の処理温度を表すドット記号は、その数が多いほど温度が高い。
②JIS L 0001 に規定する処理記号の下に付加する線は、その本数が増えるほど弱い処理を表す。
- H. ①日本で、繊維製品のリサイクルを定めた法律はない。
②ケミカルリサイクルとは、焼却して熱エネルギーとして再利用することである。
- I. ①COD とは、化学的酸素要求量の略号である。
②VOC とは、生物化学的酸素要求量の略号である。
- J. ①日本のクリーニング業者が保有しているドライクリーニング機は、パークロロエチレン用のものよりも石油系溶剤用のものが多い。
②ドライクリーニング溶剤として、石油系溶剤はパークロロエチレンに比べ、汚れ除去性能（とくに油性汚れ）が低い。

問 11 次の I～Ⅲの文中の()内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答欄に数字で答えなさい。

I. 一部の柔軟仕上げ剤は、衣類をふんわりさせる以外に (A) の効果がある。

(1. 修復 2. 静電気防止 3. 漂白)

Ⅱ. PVA (ポリビニルアルコール) は、洗濯仕上げにおいて、(B) として使われる。

(1. 界面活性剤 2. 糊剤 3. 漂白剤)

- III. REACH は、2007 年に発効した（ C ）における化学物質の規制である。
 （1. アセアン 2. 欧州 3. 北アメリカ）
- IV. 繊維製品品質表示規程で 100%の表示をする場合の毛（紡毛製品以外）の混用率の許容範囲は（ D ）である
 （1. - 5% 2. - 1% 3. - 3%）
- V. セッケンの水溶液の液性は（ E ）である。
 （1. 酸性 2. 中性 3. アルカリ性）
- VI JIS の成人女子用の体型区分表示において、3つの要素の順序は（ F ）である。
 （1. バスト、身長、体型 2. 身長、体型、バスト
 3. バスト、体型、身長）
- VII. 繊維製品品質表示規程で家庭洗濯等取扱い記号の表示をしなければならないものは（ G ）である。
 （1. ネクタイ 2. 水着 3. 作業服）
- VIII. 繊維の名称で指定用語にないものは（ H ）である。
 （1. CUPRA 2. ACETATE 3. RAYON）
- IX. 取扱い表示を JIS L 0001 に規定の記号とする旨の繊維製品品質表示規程が施行された日は、2016（平成 28）年（ I ）1日であった。
 （1. 10月 2. 11月 3. 12月）

問 12 次の A～F の各記述に対し、①②のいずれかに該当する場合は『1』を、①②の両方に該当する場合は『2』を、①②のどちらにも該当しない場合には『3』を解答欄に記入しなさい。

- A. ビルダーとして洗剤に配合されている薬剤
 ①アルミノけい酸塩 ②陰イオン界面活性剤
- B. 繊維製品品質表示規程において、家庭洗濯等取扱い方法の表示対象品目とはなっていないもの
 ①手袋 ②寝衣
- C. 繊維の指定用語に含まれるもの
 ①トリアセテート ②アラミド
- D. 成人女子用の体型区分表示にある体型
 ①BB体型 ②YA体型
- E. 繊維製品品質表示規程において、表示事項となっているもの
 ①はっ水性 ②吸水性
- F. 変退色を起こすガス
 ①窒素ガス ②亜硫酸ガス